

# 地域のスポーツ活動にあたる「部活動」の影響 ～競技人口のすそ野の広がりからの考察～

釧路公立大学 下山ゼミC班

乾翔太 小野由香里 甲斐嵩規  
能戸龍介 渡邊帆南

# プレゼンテーションの流れ

1. はじめに (SCANテーマとの関係性)
2. 研究の目的
3. 分析
4. 分析結果
5. 政策提言

はじめに (SCANテーマとの関係性)

# 「スポーツといきる地域」

言い換えると…

スポーツと地域の共生

ともにいきる・相互に助け合う

では、「**スポーツ**と**地域**」には  
どのような**関係**があるのでしょうか？

# 〈スポーツと地域の関係〉

1

**プロスポーツ**で  
活性化されている**地域**

北海道

日本ハムファイターズ(プロ野球)

(北海道総合政策部 2010)

茨城県

鹿島アントラーズ (サッカー)リーグ

(永山淳一 2010)

2

健康を意識した  
**生涯スポーツ**に  
取り組む**地域**

新潟県

「長岡市」 ゲートボール

神奈川県

「箱根町」 ウォーキング

(文部科学省 平成22年度体力づくり優秀組織表彰の概要)

3

自慢となっている  
競技スポーツがある**地域**

岩手県

「釜石市」 ラグビー

北海道

北見市(旧常呂町) カーリング

(希望学[3]希望をつなぐ 釜石からみた地域社会の未来)

私たちは、③の地域に注目します！

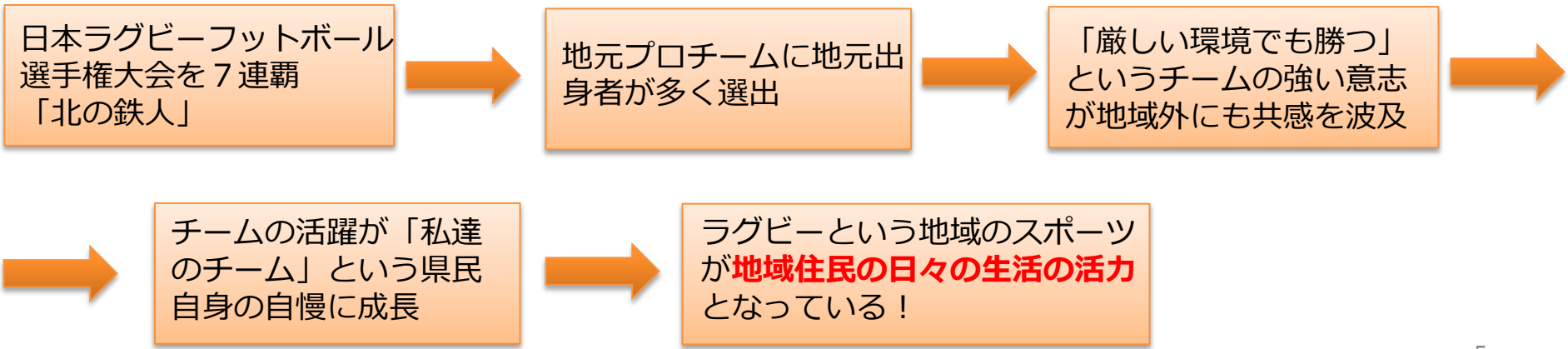
# [スポーツといきる地域①]

## 〈岩手県 釜石市 と ラグビー〉



写真1：地域住民と釜石シーウェイブスの交流の様子

写真2：釜石シーウェイブスを応援する地域住民の様子

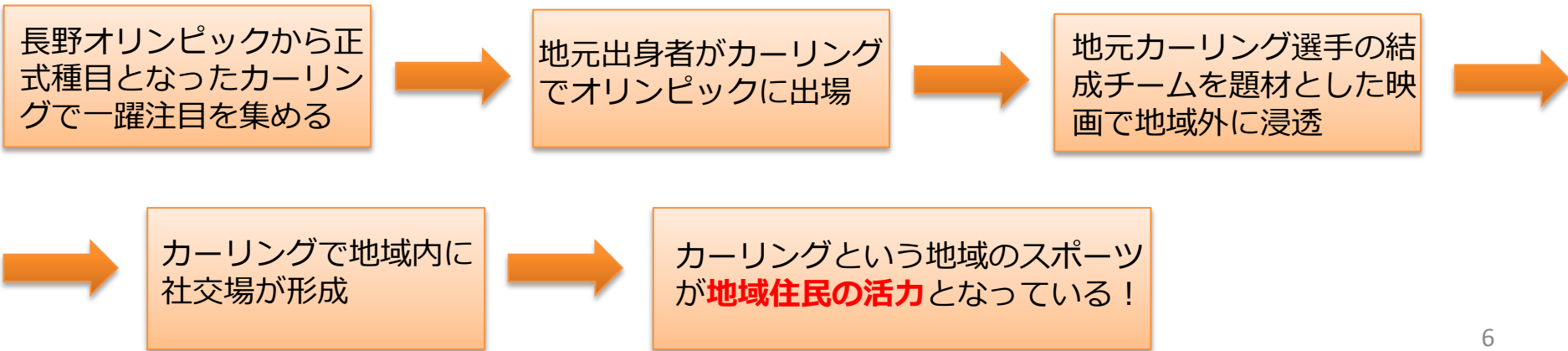


# [スポーツといきる地域②]

## 〈北海道 北見市(旧常呂町) とカーリング〉



写真3 : カーリングL S北見の選手、小学生にカーリング指導 写真4 : カーリング世界選手権で地元選手を見守る常呂町の住民



# 〈スポーツと地域の共生〉

④

地域の人がスポーツを応援したり、関わりを持つこと

③

そのスポーツが地域の自慢となること

地域はスポーツを持続させる



スポーツ

共生

地域



どうすればスポーツが地域の自慢になるの？

スポーツが地域に活力を与える

①

地域のスポーツチームが活躍すること

②

地域の人がスポーツを認知すること

# 〈自慢のスポーツとなったきっかけは？〉

「○○のスポーツのまち」といわれている地域

- ① 「サッカーのまち」 埼玉県浦和市  
・・・1949（昭和24）年に県立浦和高校が国体サッカー競技で初優勝
- ② 「ハンドボールのまち」 富山県氷見市  
・・・1958年に氷見高校が国体男子ハンドボール競技で初優勝
- ③ 「水球のまち」 新潟県柏崎市  
・・・1964年国体に向け柏崎高校に水球チームが作られた。国体開催はかなわなかったが、全国選抜高校水球大会において同チームが全勝優勝果たす。

どうすれば  
チームが活躍できるか？

地域の話題になる  
地域にとって特別であること

**地域のチームが活躍**することが  
自慢のスポーツとなるきっかけとなるのでは！？



# 〈普及と地域のチームの活躍について〉

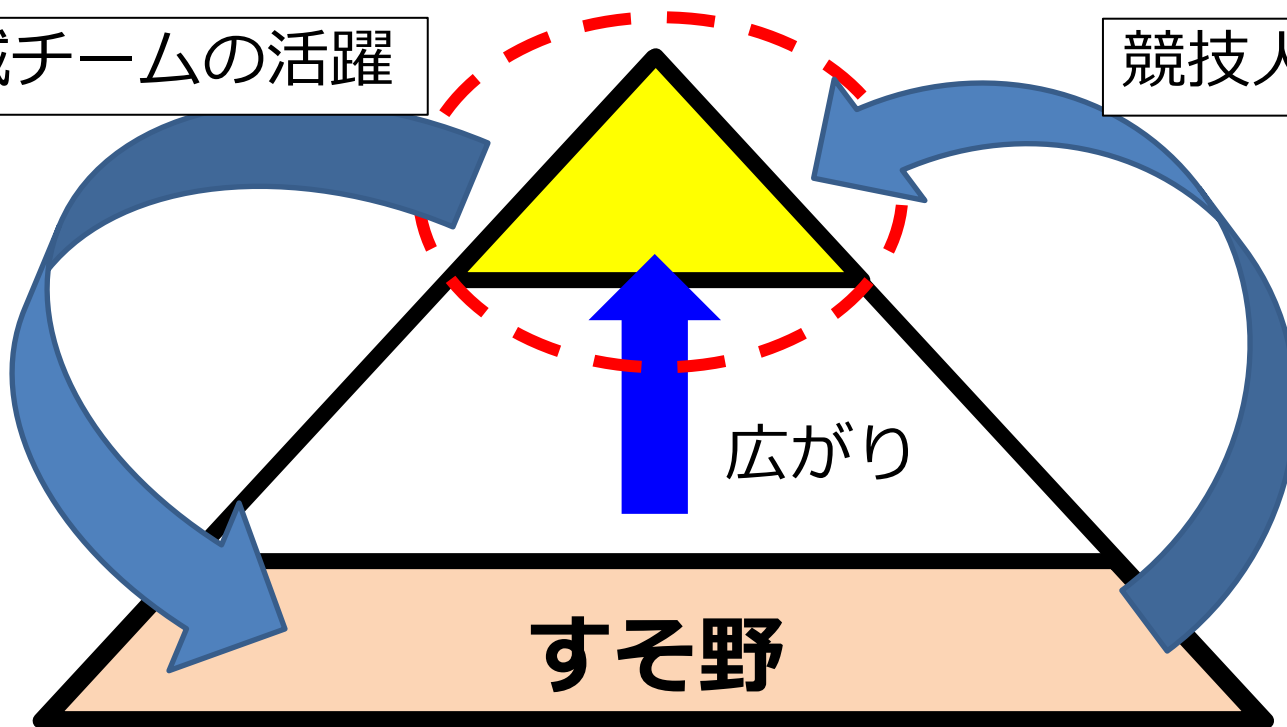
## 地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト事業

スポーツを**普及・定着**させ、スポーツを人々にとって身近なものとするためには、トップアスリートなどの優秀な技術や経験を地域スポーツに有効に活用し**スポーツのすそ野の拡大及び底上げを図ることが重要**であり、**地域住民が主体的にこれらの活動に取り組む**ようにすることが今後の地域スポーツのあるべき姿である。（文部科学省 平成27年 スポーツ基本計画）

### あるスポーツ競技

地域チームの活躍

競技人口の広まり

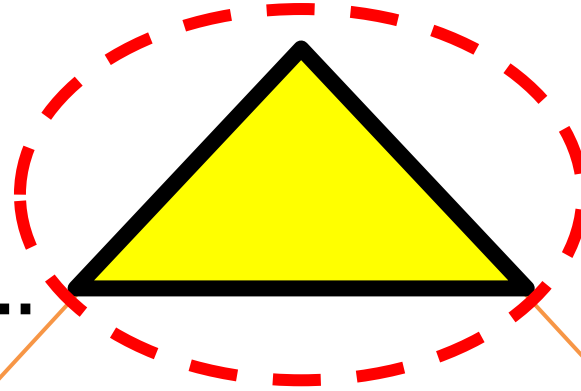


# 〈すそ野の縮小化が与える影響〉

---

①

スポーツ活動の  
すそ野が縮小すると...



②

トップ選手の部分が  
縮小してしまう！

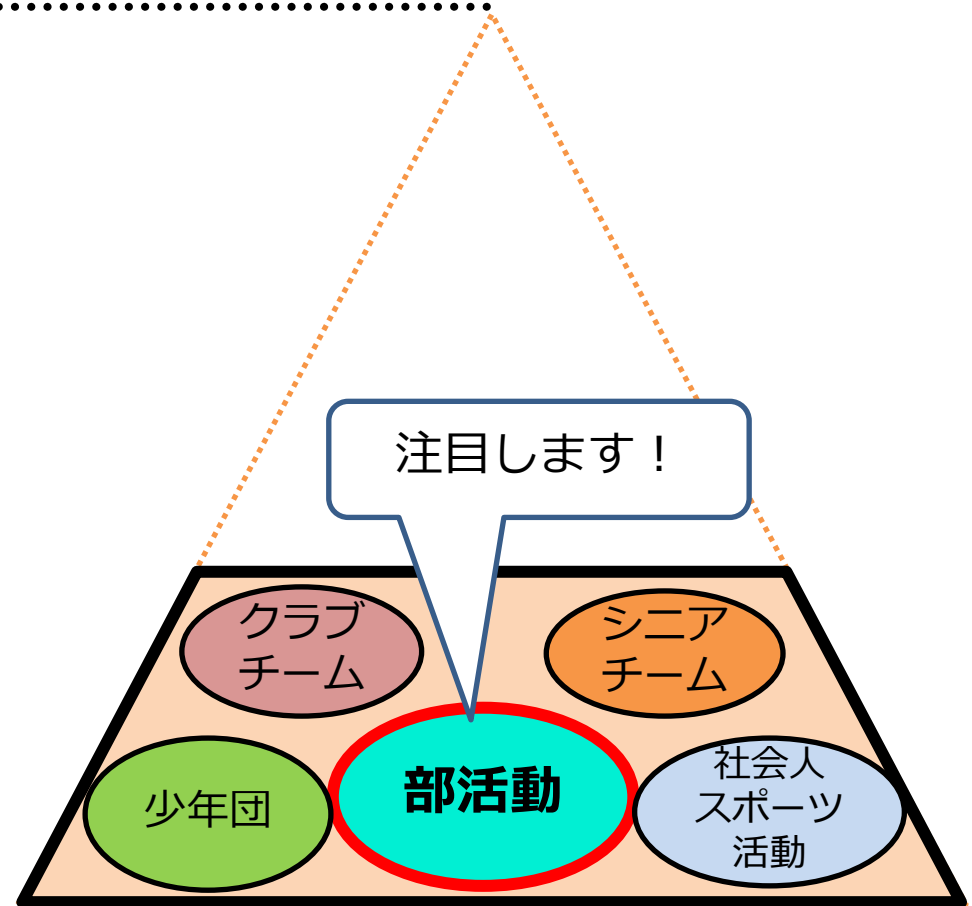
すそ野

すそ野にはどのようなものが  
含まれるのでしょうか？

# 〈すそ野に含まれる部活動の現状〉

なぜ部活動なのか…？

- ・部活動がある学校というものは地域住民にとって**最も身近な公共施設**である（大竹ら2001）
- ・部活動には**学校・行政・保護者**などの地域一体となった**支援体制が整っていること**（三浦忠雄ら1999）
- ・部活動は学校において**必ず行われている**ものであり、学校自体も、地域に**必ず存在する**身近な存在であること



- 少子化により生徒数が減少
- 放課後時間の多様化

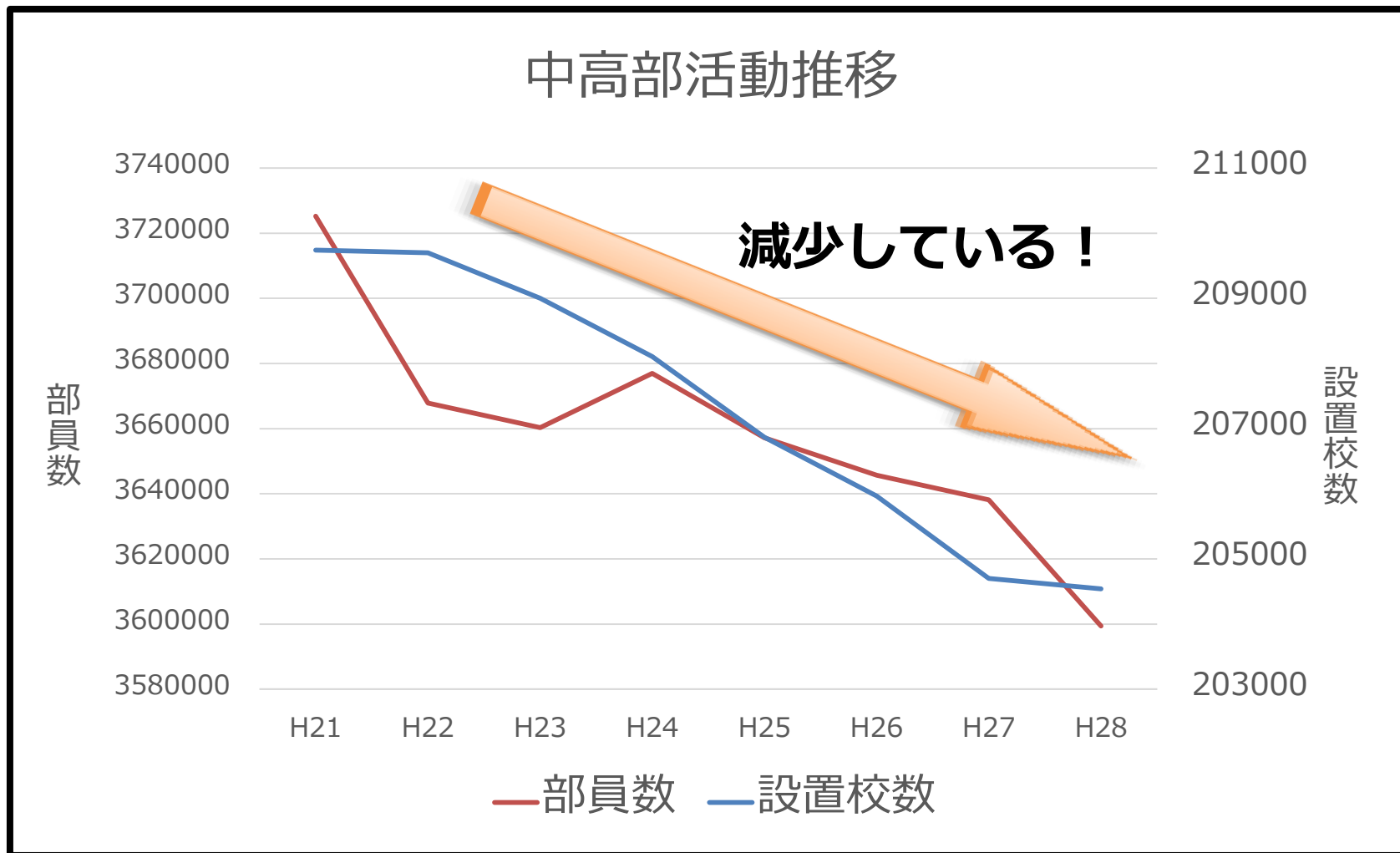
- 指導教員の高齢化
- 教員採用数の減少

部員の減少

廃部、廃校による  
部活動自体の**衰退**

顧問の減少

# 〈部活動の推移〉



競技人口のすそ野である部活動が危機的状況にある！

## 問題の所在

地域においてスポーツ競技人口のすそ野の縮小を食い止めるにはどうしたらいいのか？



# 〈研究の目的①〉

---

- 1) スポーツ競技自身の持続可能性（=すそ野を広げること）  
ことを考えていきます！

今後10年間を見通したスポーツ推進の基本方針

スポーツを実際に「**する人**」だけではなく、トップレベルの競技大会やプロスポーツの観戦等スポーツを「**観る人**」、そして指導者やスポーツボランティアといった「支える（育てる）人」にも着目し、人々が生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境を整える（文部科学省 平成24年 スポーツ基本計画）

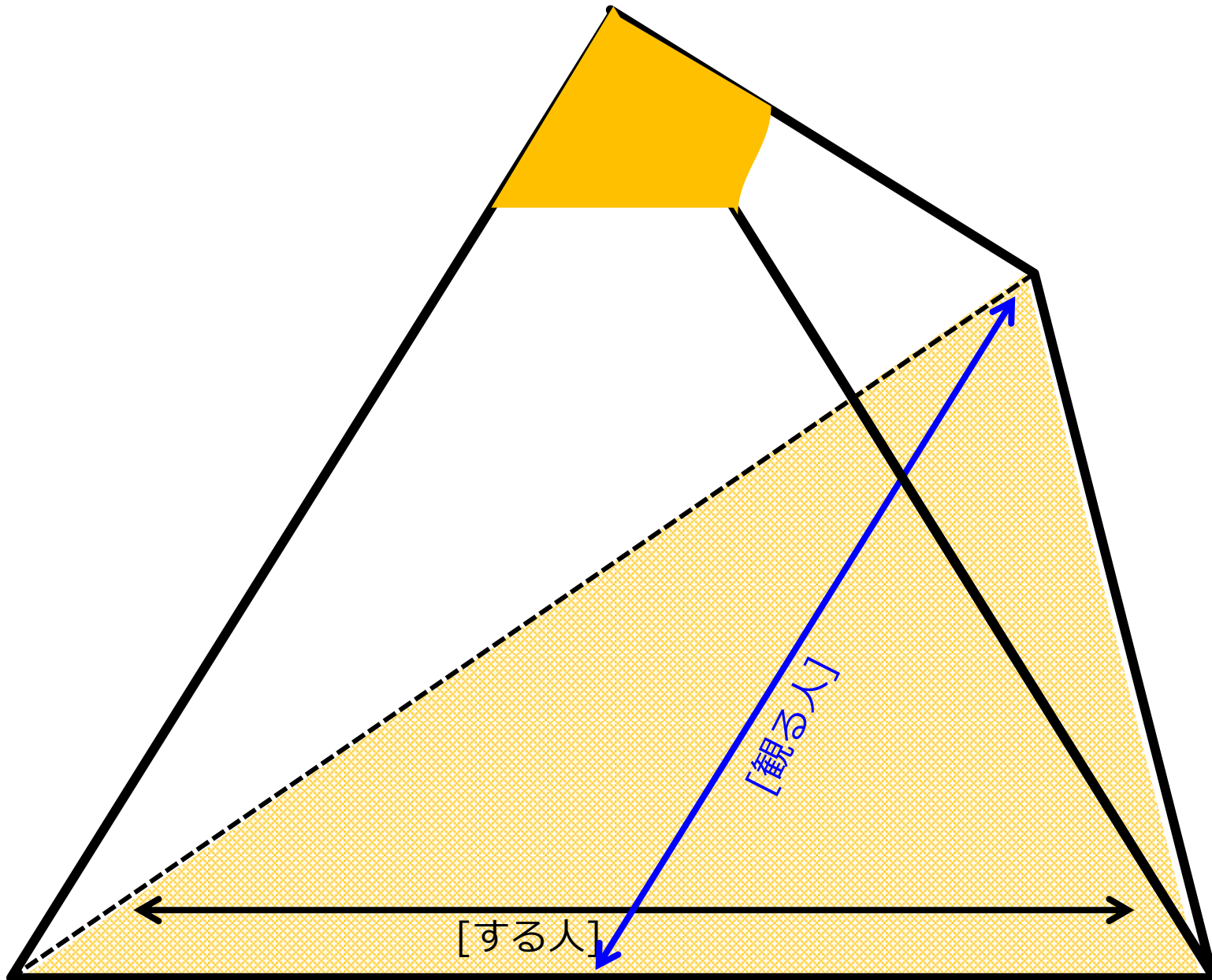
そのために私たちは…

私たちの研究のオリジナリティ

- どうすれば、スポーツを「**する人**」は増えるのか？
- どうすれば、スポーツを「**観る人**」は増えるのか？

について考えていきます！

「する人」と「観る人」の双方を含めた「すそ野」の考え方



# 〈研究の目的②〉

---

## 2) 各地域にあったスポーツの振興策を考える

1) の結果を受けて、釧路地域や北海道でどのようにスポーツ振興をしたらいいかを分析していきます！

そのために私たちは…

分析では、**複数のスポーツ種目**に着目して、  
**どのスポーツにおいても①の要因と関係性があるか否か**  
を明らかにしていきます！



# 〈仮説〉

.....

スポーツを「すること」や「観ること」には、  
**部活動**経験の有無が影響しているのではないか？

**就学期の長期的なスポーツ経験によって内発的動機づけが強化され、社会に出てからの早い時期にスポーツ参加をするポジティブな態度が形成されていることが確かめられた。（高山2002）**

**教育機関における運動・スポーツ経験が成人後の運動・スポーツ実施率を高める効果を持ったこと（束原、石澤、山本2011）**

分析

# <分析対象と分析手法>

- スポーツ：4種目  
(サッカー、野球、バスケットボール、バレーボール)
- 分析対象：47都道府県
- 分析方法：部活動を含めた様々な要因の影響を分析するために、重回帰分析を使用する。

## <重回帰分析とは>

結果となる数値（被説明変数）に対し、それぞれの要因（説明変数）がどの程度影響するかを分析するもの。

重回帰式

$$Y = \alpha + \beta_1 X_1 + \beta_2 X_2 + u$$

被説明変数                      説明変数                      説明変数                      誤差項

A diagram showing a multiple regression equation. The equation is  $Y = \alpha + \beta_1 X_1 + \beta_2 X_2 + u$ . Below the equation, the terms are labeled: '被説明変数' (Dependent Variable) under Y, '説明変数' (Independent Variable) under  $\beta_1 X_1$ , '説明変数' (Independent Variable) under  $\beta_2 X_2$ , and '誤差項' (Error Term) under u. Two blue curved arrows originate from the  $\beta_1 X_1$  and  $\beta_2 X_2$  terms and point towards the Y term, indicating their influence on the dependent variable.

# 〈「する人」・「観る人」の指標について〉

**「する人」**の指標となる変数としては…

## ① スポーツ行動者率

➤ 一年間にスポーツやボランティア活動を行った人の割合

[社会生活基本調査より]

**「観る人」**の指標となる変数としては…

## 1試合当たりの観客数の平均

- |            |  |
|------------|--|
| ● 野球       | プロ野球 1 2 球団 1 軍<br>プロ野球 1 2 球団 2 軍<br>四国アイランドリーグ |
| ● バスケットボール | BJリーグ  |
| ● サッカー     | Jリーグ (J 1、J 2、J 3、<br>J F L、地域リーグ)               |
| ● バレーボール   | Vリーグ   |

# <分析①する人>

[被説明変数]スポーツ行動者率

[説明変数]

要因	説明変数	想定される符号	出所
運動経験 要因	中学校・高等学校の 運動部所属者数割合	(+)	平成27年中学校、 高等学校体育連盟 資料
地域環境 要因	関連スポーツ施設数 (人口10万人あたり)	(+)	平成23年社会生活 基本調査
主体的要因	年間所得	(+)	平成27年賃金構造 基本統計調査
その他	ダミー変数（サッカーにお ける静岡等）		

# <分析②観る人>

[被説明変数]スポーツ行動者率

[説明変数]

要因	説明変数	想定される符号	出所
運動経験要因	中学校・高等学校の運動部所属者数割合	(+)	平成27年 中学校、高等学校 体育連盟資料
地域環境要因	ホームタウン (本拠地)の人口	(+)	平成27年 国勢調査
主体的要因	スポーツ観覧料	(+)	平成27年 家計調査
成績要因	各競技の順位 (逆数) 甲子園ダミー	(+)	各競技団体HP

# 分析結果

# <分析結果①する人>

	する			
	野球	サッカー	バスケ	バレー
運動経験要因 (部活参加)	0.144 *** (3.43)	0.141 ** (2.51)	-0.012 (-0.21)	0.385 *** (4.52)
主体的要因 (個人の経済的環境)	0.000 *** (4.03)	0.000 *** (5.25)	-0.000 (-0.34)	-0.000 ** (-2.12)
地域環境要因 (環境・施設数)	0.001 ** (1.98)	0.002 * (1.96)	0.020 ** (2.43)	0.001 * (1.81)
その他要因 (ダミー等)	0.020 ** (2.44)	0.012 *** (2.79)		

( ) 内はt値  
 右肩 \* 10%有意    \*\* 5%有意    \*\*\* 1%有意であることを示す



# <分析結果②観る人>

	観る			
	野球	サッカー	バスケ	バレー
運動経験要因 (部活参加)	123,266 * (1.95)	36,508 * (1.70)	16,135 ** (2.44)	-18,507 (-1.12)
地域環境要因 (市場規模・人口)	8,529 *** (5.15)	-0 (-0.34)	-90 (-0.60)	-210 (-1.14)
客体的要因 (スポーツへの嗜好・観覧料)	3 ** (2.05)	1 (1.09)	-1 *** (-3.15)	-0 (-1.24)
成績要因 (ダミー等)	21,811 *** (3.18)	12,858 *** (2.90)	975 ** (2.18)	

( )内はt値  
 右肩 \* 10%有意    \*\* 5%有意    \*\*\* 1%有意であることを示す

# 〈分析結果まとめ〉

**目的の再確認：どのような要因がスポーツのすそ野（スポーツをプレーする、観戦する行為）に影響を与えているのかを明らかにする！**

## 結果をみると…

スポーツのすそ野の広がりには、部活動、施設、成績が大きな影響を与えている！

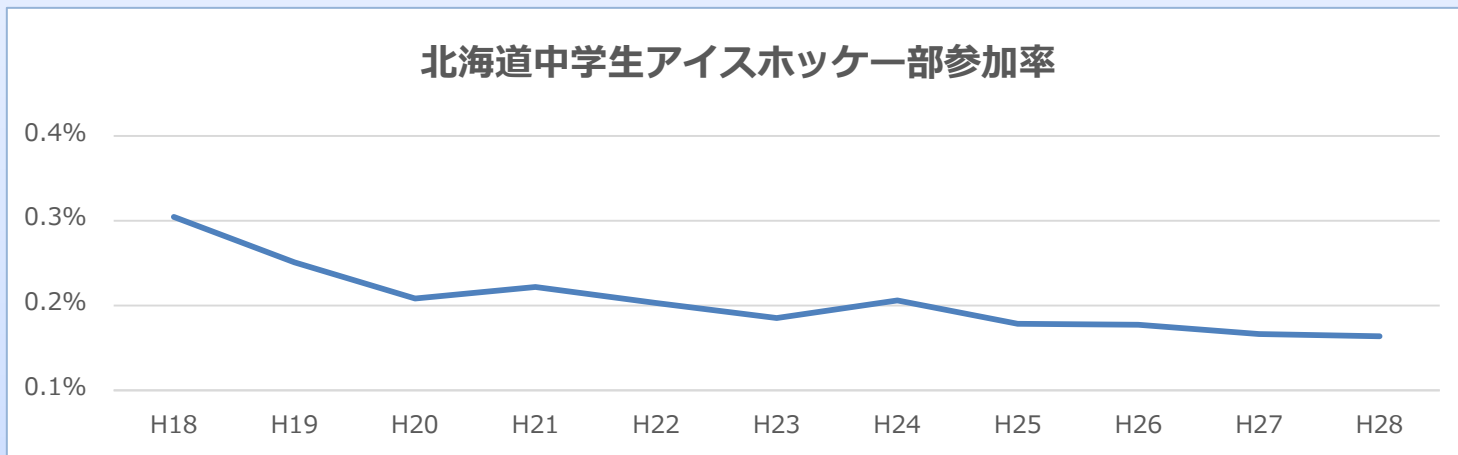
私たちはその中でも、すそ野の部分にあたる部活動に注目する！

運動部活動に参加する人が増えることで、すそ野が広がり、

地域スポーツの縮小を食い止めることができるのではないか？

# 政策提言

# 〈部活動事情〉



道内の運動部活動の参加人口が減っている！！

つまり

スポーツを「する人」「みる人」などスポーツに関わる人が減少してしまう…

## 【釧路市】アイスホッケー

プロ・アイスホッケーチームの「クレインズ」の拠点がある「氷都くしろ」のアイスホッケー部の人数も減少していく危機に！？



地域のスポーツを地域で盛り上げよう！

# 〈政策提言〉

## 「氷都くしろ」の誇る アイスホッケー普及プロジェクト！



### 1. 「校庭リンク」復活！！ 小・中の2ステップで競技人口の拡大政策！

少年団の減少、リンク維持の負担などにより学校からスケートリンクが減少している（中学は0/15校）  
（北海道新聞朝刊地方 2013.12.10）  
つまり、釧路の子どもたちはアイスホッケーはおろか、スケートと触れ合う機会すら減ってしまう…  
父母会や地域住民の協力を募り、学校での「校庭リンク」を復活させよう！



小学生でアイスホッケーの楽しさを知り、中学生の部活動参加への発展につなげる2ステップ！

### 2. 指導者技術力の向上！！ スケート技術を持つ教員の育成！

最近ではスケートの授業で靴を履いてリンクで指導を行うなどの教員がいる  
（北海道新聞朝刊地方 2013.3.8）  
専門性の高いスポーツのため指導能力の未熟さは、アイスホッケーの楽しさなど十分に普及できない  
教員の技術力の向上！！スケート技術を持つ教員を増やそう！



地元プロチーム「クレインズ」からの指導や指導者講習会などで指導能力向上によって、  
よりアイスホッケーの楽しさを普及！

# 〈今後の研究課題〉

- スポーツを「みる人」の中でも、テレビなどでスポーツを視る人に対しても同様の結果が得られるか研究していきたい。
- 今回は四種目で競技観戦の傾向を見たが、今回対象とできなかった種目でも同様の結果が得られるかどうか研究していきたい。

## 参考文献

- 新井野洋一 (2014) 「地域活性化を目指すスポーツ事業の課題と展望」『地域政策学ジャーナル』第3巻2号 (2014年2月25日) pp.1-13.地域政策学ジャーナル編集委員会  
入口豊 高橋健夫 内山憲一 (1984) 「大学生のスポーツ参加を規定する要因」『スポーツ教育学研究』第3巻2号 (1984年9月) pp.49-58.日本スポーツ教育学会  
河合慎祐 平田竹男 (2008) 「Jリーグの観客数に影響を与える要因に関する研究」『スポーツ産業学研究』第18巻2号 (2008年) pp.11-19.日本スポーツ産業学会  
糸野豊 池田勝 山口泰雄 (1979) 「パス解析によるスポーツ参与の分析」『筑波大学体育科学系紀要』第2巻 (1979年3月) pp.23-30.筑波大学体育科学系  
斉藤隆志 (1991) 「観戦行動の分類と要因-スポーツイベント経営の視点から」『体育科学系紀要』第14巻 (1991年3月) pp.39-53.筑波大学体育科学系  
高田一慶 原田宗彦 備前嘉文 (2008) 「わが国の球技系トップリーグ観戦者に関する研究-クラスター分析を用いた観戦者の分類-」『スポーツ産業学研究』  
Vol.18.No.1(2008年) pp.25-42有限責任中間法人 日本バレーボールリーグ機構等  
徳永幹雄 金崎良三 多々納秀雄 橋本公雄 菊幸一 (1989) 「スポーツ行動の継続化とその要因に関する研究 (2) -大学生の場合-」『健康科学』第11巻 (1989年3月)  
pp.87-97.九州大学健康科学センター  
永山淳一 (2010) 「茨城県鹿嶋市における鹿島アントラーズと地域社会との関係」『芸学地理』第65巻 (2010年12月) pp.47-59.東京学芸大学地理学会  
原田尚幸 三浦嘉久 宮田和信 (1998) 「プロ野球本拠地住民の観戦意図に影響を及ぼす要因」『学術研究紀要』20号 (1998年9月) pp.20-65.鹿屋体育大学  
松田泰定 東川安雄 荒井貞光 (1978) 「スポーツ行動に関する実証的研究 (3) -スポーツ種目選択行動について-」『体育学研究』24巻1号 (1979年6月) pp.1-11.社団法人日本体育大学  
山田耕生 (2009) 「プロサッカークラブの本拠地におけるサッカーのまちづくり-浦和レッズとさいたま市浦和地域の事例-」『共栄大学研究論集』第7巻 (2009年3月31日) pp.107-121.共栄大学

## 書籍

- 東大社研 玄田有史 中村尚志 (2009年6月) 『希望学[3] 希望をつなぐ-釜石からみた地域社会の未来-』pp.119-144 東京大学出版会

## 新聞記事

- 北海道新聞朝刊地方 (2013年12月10日)  
北海道新聞朝刊地方 (2013年3月8日)

## ウェブサイト

- 「(4) 市民一丸 選手育てる」『YOMIURI ONLINE』(2016年1月5日)  
<<http://www.yomiuri.co.jp/local/toyama/feature/CO020811/20160104-OYTAT50233.htm>>  
水球のまち 柏崎  
<<http://www.kwpc.net/>>  
東海大学体育学部生涯スポーツ学科  
<[http://www.pr.tokai.ac.jp/dept/physical\\_education/physical\\_recreation/about/index.htm](http://www.pr.tokai.ac.jp/dept/physical_education/physical_recreation/about/index.htm)>  
北海道 常呂カーリング協会「小さな町の大きな挑戦 -2大会連続、オリンピック出場-」  
<[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000381704.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000381704.pdf)>  
北海道総合政策部 (2010) スポーツ振興と地域づくり-スポーツで人と地域が輝く-  
<[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/grp/02/2\\_contents.pdf](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/grp/02/2_contents.pdf)>  
文部科学省 スポーツ基本計画(2012)  
<[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/sports/plan/](http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/)>  
文部科学省 スポーツ基本法前文 (平成23年法律第78号)  
<[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/sports/kihonhou/attach/1307658.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/attach/1307658.htm)>  
文部科学省 スポーツ振興基本計画(2015)  
<[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/sports/plan/06031014.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm)>  
文部科学省 平成22年度体力づくり優秀組織表彰の概要 (2010)  
<[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/23/01/attach/1301519.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/01/attach/1301519.htm)>

## データの出所

公益財団法人 日本中学校体育連盟 <<http://www.njpa.sakura.ne.jp/index.html>>

公益財団法人 全国高等学校体育連盟 <<http://www.zen-koutairen.com/>>

厚生労働省 賃金構造基本統計調査 <<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/chinginkouzou.html>>

総務省統計局 社会生活基本調査 <<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2011/>>

文部科学省 学校保健統計調査 <[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.html](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.html)>

文部科学省 体育・スポーツ施設現況調査 <[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa04/shisetsu/1261381.html](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa04/shisetsu/1261381.html)>

日本野球機構 <<http://npb.jp/>>

四国アイランドリーグplus <<http://www.iblj.co.jp/>>

Jリーグ（日本プロサッカーリーグ） <<http://www.jleague.jp/>>

JFL（日本フットボールリーグ） <<http://www.jfl.or.jp/jfl-pc/view/s.php?a=1>>

東北社会人サッカーリーグ <<http://www.tohoku-sl.jp/>>

関東サッカーリーグ <<http://www.kanto-sl.jp/#fh5co-tab-feature-center1>>

北信越フットボールリーグ <<http://www.hfl.jp/>>

ヴィアティン三重公式サイト <<http://www.veertien.jp/fc/>>

関西サッカーリーグ <<http://kansaisl.jp/>>

九州サッカーリーグ <<http://www.kyu-league.jp/>>

BJリーグ <<http://www.bj-league.com/>>

バレーボール Vリーグ <<http://www.vleague.or.jp/>>



ご清聴ありがとうございました！